

ジオパークと学校教育 年間 30 校ほど来館

学習センターとジオサイトを活用した学習

ジオパーク学習センターには、県内外から年間約 30 校弱の学校が来館し主に理科や総合的な学習などに活用しています。最近では、新たなジオサイトを野外観察地に選んだり、社会科の視点からジオパークを生かした過去の新田作りや郷土の偉人について学ぶなど教育目的も幅広くなってきています。また学習センターでは、児童や生徒が理解しやすいように体験学習の種類も随時増やしています。特に子どもたちに人気がある体験学習は火山噴火実験や液状化現象実験、岩石標本観察などです。

また学習のスケジュールとしては学習センターで学んだ後、ジオサイトで野外観察をする学校が大半です。ジオサイトでは、地層が観察できる安田(あんでん)海岸や火山噴火の様子ที่わかる寒風山・目潟のほか、大陸から日本列島が分れる以前の様子が観察できる入道崎や西海岸などがあり、目的に合わせて野外観察ができます。ジオパーク学習センターの団体利用の場合はご予約ください。



生涯学習にジオパークを!! 様々な団体が活用

楽しい体験学習で「生活の知恵」を学ぶ

市内外から様々な団体が生涯学習を目的にジオパーク学習センターに来館しています。センター内の体験学習ゾーンでゆっくり椅子に座りながら大画面で地震や火山噴火などに関する防災や体験学習、植物・昆虫の観察のしかたなどを楽しく学ぶことができます。中でも人気があるのは防災学習に合わせた液状化現象実験や竜巻実験などの体験学習です。誰でも簡単にできるので達成感も味わえます。滞在時間に合わせて内容を調整しますので、ご希望などお気軽にご相談ください。



ここをチェック



■5月28日、歴史地理学会大会巡検で、ジオパーク学習センターに来館いただきました。■ジオパーク学習センターでは第2展示室で「脇本城展」を好評につき延長して開催しています。■ジオパーク学習センターでは、来館した希望者にジオカードを進呈中です。「ジオカード希望」と説明員に声を掛けてください。